

令和5年11月30日

生徒、保護者の皆様

県立柏崎常盤高等学校長
増川 義行

本校の制服について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、11月27日(月)付新潟日報朝刊に掲載されたジェンダーレス制服に関する記事の中で、本校が回答しなかった学校として校名が記載されました。新聞社による調査において、ジェンダーレス制服の明確な定義がないため、本校の制服について取材者に伝え判断を委ねたところ、調査自体に回答しなかったことにすると連絡を受けた経緯がありました。この記事により、本校がこうした問題に対して非協力的あるいは関心が薄いとの誤解が生じかねず、誠に遺憾であり、憤りを感じています。

本校では、ジェンダーを含め多様性に配慮した制服を採用しております。具体的な仕様は以下のとおりです。

- トップス：ジャケットⅠ型（紺無地・左前合わせ）
 ジャケットⅡ型（チェック柄・右前合わせ）
- ボトムス：スラックスまたはスカート
- ※トップス、ボトムスそれぞれを自由に選択可能
- ※本校指定のネクタイを着用

今回、生徒並びに保護者の皆様にご心配を与えてしまう報道となったこととお詫びいたします。なお、校名の出た他の3校と情報を共有し、新聞社に対して校長が抗議しました。これを受けて新聞社から謝罪があったことを申し添えます。

制服に関して、今後も必要に応じて検討をしていきたいと考えております。制服についての悩みなどがありましたら、話しやすい教員に相談してください。

担当 県立柏崎常盤高等学校
教頭 永井 大円
電話 0257-23-6205（代表）